

# 令和元年度 京の川の恵みを活かす会 事業実施報告書

## 【多面的機能発揮事業として実施された活動報告】

### ■水生生物のすみかづくり/内水面の生態系の維持・保全

#### ◎ゴリの産卵場整備を実施

日 時：令和元年 7月3日（水） 10:00～12:00 19人

令和元年 7月12日（金） 14:00～16:00 12人

場 所：出町柳三角州（賀茂川と高野川の合流地点）

参加者：のべ31名

内 容：平成30年度までに調査した結果により、ゴリの産卵床造成に適した時期や場所などの環境条件が整理されたことから、京都府下の内水面漁業者に今後広く手技が使用されるよう、産卵床造成方法に関する勉強会を実施した。砂州の陸上等からゴリの産卵に最適な大きさの石を適当な場所に搬入して、ゴリの産卵床を造成した結果、106石中35石へのゴリの産卵が確認できた。また、同時に河岸の水生生物の生息状況調査と勉強会を実施した。



#### ◎浮遊物質除去・採捕調査を実施

日 時：令和元年 7月26日（金）

場 所：左京区大原古知平町地先（高野川上流地点、宮川合流地点等）

参加者：約60名

内 容：京都市立大原小中学校の生徒や地域の方と共に大原地域の高野川、宮川の水生物調査を実施した。高野川に住む水生生物についての講義を行った後、川で水生生物を採集し、種類や数、分布を調べ、高野川の水生物の生態についてまとめた。



◎流下仔魚調査を実施

日 時：令和元年 11 月 23 日（土） 18:00～23:30（1回目） 8人  
令和元年 11 月 26 日（土） 15:00～23:30（2回目） 6人  
令和元年 11 月 30 日（土） 18:00～23:30（3回目） 6人

場 所：桂川・天王山大橋及び宇治川及び木津川・御幸橋（八幡市）（1回目、3回目）  
新淀川 船曳調査（2回目）

参加者：延べ 20 名

内 容：桂川の天王山大橋上と宇治川・木津川の御幸橋上において、新村氏が考案した流下仔魚ネットを使って5回ずつ調査を行った。

2回目は、大阪の新淀川において船曳調査を実施した。



◎全魚類の分布域調査

日 時：7月～9月

（ 令和元年 7 月 25 日 高野川出町柳付近, 7 月 26 日 三条付近,  
令和元年 7 月 27 日 四条～五条 他 ）

参加者：延べ約 20 人

内 容：鴨川と桂川の合流点から上流 13km 地点までにかけて潜水調査を実施。鴨川に潜り、確認できた魚類の種名や数を記録した。(写真：7月26日調査)



### ◎雲ヶ畑地区の河床耕耘，枝掃い・採捕調査の実施

日 時：令和2年2月24日（月）

場 所：賀茂川上流・雲ヶ畑

参加者：12名（子ども2名を含む）

内 容：賀茂川上流の雲ヶ畑地区において，樹冠が河床を覆っている樹木の枝打ちや伐採を行い，日照条件の改善を行った。また，伐採区と暗区の水生生物の採捕調査を実施し，一昨年と昨年と出水で砂や砂利が多くなった瀬を攪拌した。



### ◎その他の活動

- ・木津川における中聖牛と竹蛇籠の製作講習会

10月13日（日）9:30-12:00 竹蛇籠の製作講習会

やましろ里山の会の福井さんから割った竹材を6本並べて編み始める方法，渦巻き状に巻く胴巻きの竹材を編み始める方法，7本目の竹材を継ぎ足す方法などの講習を受けて竹蛇籠を制作した。

11月23日（土）・24日（日）中聖牛の製作講習会

◎その他、以下の調査等を行った。

・アユのDNA解析

鴨川のアユが放流された湖産アユか海産アユかを調べるために民間専門機関においてアユのDNA解析を実施。湖産か海産かを調べることによって、海からの連続性が確保されているかの検証、魚道設置等の河川整備の効果も検証することができる。